

【巡回指導<1>】 白河市立表郷中学校

日程：2015年9月12日(土)

参加者：表郷中学校 15名 / 山本先生

指導者：上田芳裕 (元サントリーサンバーズ)

同行者：事務局/天谷実行委員長、事務局/小色尚子
会員企業/新日鉄住金(株) 1名



巡回指導 第1回目のこの日、教室で生徒・先生・保護者の皆さんに「友情ネットプロジェクト」についてご説明、講師紹介、DVD鑑賞をしたのち、体育館へ移動し指導となりました。
体の大きな上田コーチに生徒のみんなから身長や足のサイズなど質問があり、和気あいあいとスタートしました。上田コーチがレシーブ、トス、サーブとデモンストレーションをし、基礎を丁寧に皆さんに伝えました。みんなも真剣に耳を傾けていました。



さあ、実践です。ただ受けたり打つのではなく、ボールを丁寧に扱う事、次の人にちゃんと届ける事。上田コーチが大切な事を伝えます。はじめは緊張していたみんなも笑顔が出てきました。ちょっとしたポイントを伝えただけで、みるみる上達していく姿に上田コーチが「そう！いいよ！」と褒めます。ひとりひとり、自信に満ちた表情になっていきました。



次にブロックの練習です。普段の練習を見せてもらった上田コーチからストップが。やっているのはブロック練習の練習、ステップと飛ぶだけの練習だと指摘されました。「練習するなら「必ずブロックするぞ！止めるぞ！」とスパイクが来る事を想像して練習をしよう。それが練習なんだよ。」その言葉に子供たちの表情が真剣になりました。その後、意識して想像してブロックの練習をしました。先ほどの練習からまるで身長が15センチ伸びた、そんな錯覚さえするほど見違えた練習となりました。



スパイクの練習で手の動かし方、セッターの子はボールに対しての体の向き方、足の動かし方、ボールの下への入り方など上田コーチがひとりひとりに丁寧に説明しました。
最後に上田コーチより「今日、君たちは急に身長が伸びたりジャンプ力がついた訳じゃない。僕が魔法をかけたわけじゃない。君たちの意識が変わっただけで、こんなに変わったんだよ。どんどん良くなる、これからも頑張っていこうね」とお話がありました。この日は多くの保護者の方々もお揃いのポロシャツを着て出席して下さい、子供たちが変わってゆく姿に目を細めていました。また、顧問の山本先生も熱心に指導に耳を傾けていました。また次回、どのように変わっていったか楽しみに、第一回目の巡回指導を終えました。